

豊橋新城スマート IC(仮称)周辺土地利用構想(案)についての意見募集結果

1. パブリックコメントの概要

- (1) 意見募集期間：令和6年2月1日（木）～令和6年3月1日（金）
- (2) 意見提出者数：3人
- (3) 意見件数：7件

2. 意見の概要と市の考え方

寄せられた意見の概要及び意見に対する市の考え方は次のとおりです。

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	<p>この地域は農業を中心とした地域であり、特に特産物は次郎柿の産地として全国的にも有名です。また、梨、ブドウなどの生産で農業を続けられるように若者にとっても魅力ある地域づくりが必要です。例えば、現在、豊橋市には道の駅が23号線沿いにありますが、この石巻地域に2か所目の道の駅を作り、石巻地区の特産次郎柿、梨、葡萄など全国に発信する事が重要です。また、同時に農業の担い手、意欲ある人を募集し農業教室を定期的に開いて、後継者を作る事も重要です。また、他市や豊橋市街地からもこの地域に流入していただくために、公共交通が必要ですが現在本数が少なく、今、コミュニティバス柿の里バスが運行されていますが、公共交通の充実が求められています。従って、今以上のコミュニティバスの増便が必要です。市街地の方々が石巻の自然とゆたかな農産物を求めてコミュニティバスに乗り、道の駅に買い物に来て頂く事が重要です。しかし、いま柿づくりなどの跡継ぎがないために、農地が放棄されている畑も近年多く見られます。その農地を市が斡旋して市民に貸し出す施策も必要です。持続可能な石巻地区の農地を守っていく、生産者、農地、特産物(次郎柿、梨、葡萄など)の販売をトータルにして農業で生活できる、若者にも魅力ある地域、ぜひ道の駅を作ってください。</p>	<p>参考意見として受け止めさせていただきます。</p>
2	<p>土地利用構想のゾーニングの設定をみますと、スマートIC 連結となる石巻萩平地区が都市的土地利用ゾーンとして位置づけられた新たな産業拠点の形成や広域交流の拠点づくりにより、地域活性化を図るゾーンと記述されています。</p> <p>現在石巻萩平地区が「豊橋市の次郎柿」栽培の中心地域であり、地域産業や景観の喪失が考えられる。開発において工業団地やバイパス、これらに伴う土地確保のため優良な農地が無くなることを懸念しています。全国一の生産面積を誇る豊橋市の次郎柿は中心地区が無くなることで一気に縮小することが考えられます。</p>	<p>参考意見として受け止めさせていただきます。</p>

	<p>都市的土地利用ゾーニングを少し変更することで産地維持するために石巻平野町の赤ザレ地区に一部施設を入れるなどしてほしいと考えます。赤ザレ地区はかつて県営パイロット事業で柿園を造成し栽培してきましたが、開発時期が昭和 40 年代で地形なりの開墾だったため零細な区割りや危ない箇所もあり後継者の減少も伴い耕作していないところが残念ながら増えています。この土地の多くが共有地のため土地利用交渉も進めやすいと考えます。バイパスが始まるとされる石巻平野交差点からスマート IC へ向かってすぐ左側沿いの地区のため活用しやすいと考えます。傾斜等を均すため土を取ればスマート IC 周辺の開発地区に供給することも可能と考えます。石巻平野町は耕作していない農地の解消にもつながり、石巻萩平町の開発を減らすことで地域住民の意向である地域の強み「自然が豊かな農業産地」の維持につながると考えます。</p>	
3	<p>平野交差点から和田辻へ向かう車が通勤時間帯に大変混雑しています。今後はますます交通量は増加し、生活しづらい地域となること石巻中学校へ通学する生徒の危険性が高まることが想定されます。大混雑を回避するために石巻本町字細田辺りから石巻中学校の裏手を通り東側に出て石巻運動公園西にある農免道路を通して東三河環状線に接続してほしいと考えます。地域の要望する「道の駅」は少し離れますが交通量が多くなるこの辺りに建設し、産直の機能も設備していただきたいと考えます。その方が集客力も高くなり施設運営に効果が高いと考えます。</p> <p>また、和田辻迂回路を作らないと、石巻小野田町を通して豊川市三上町を経由して市街へ向かう車が多くなることも考えられ、30 キロ規制の道路は通学路でもあり危険性を感じますので馬越地区の歴史文化ゾーンの開発と併せて和田辻迂回路について石巻本町自治会と検討を進めていただきたくお願い申し上げます。</p>	<p>参考意見として受け止めさせていただきます。</p>
4	<p>・都市的土地利用ゾーン</p> <p>広域交流機能や生活機能等は分かるが、工場は必要なのか疑問です。北部地域の雇用機会の創出とありますが、実際に勤めているのは地域外の人や外国人が大部分ということになればよいですが。工場立地が必須であるならば、地域の特性を活かせるような業種の工場(例えば食品加工等)を誘致していただきたい。また、この地域に一番強みであり「自然」を損なわないような開発を行っていただきたい。</p>	<p>参考意見として受け止めさせていただきます。</p>
5	<p>・「新たな玄関口」となるスマート IC</p> <p>スマート IC により、北部地域が活性化することに期待していますが、この IC は北部地域だけでなく、豊橋市全体また隣の新城市へも活性化が波及するような検討を進めていただきたいです。</p>	<p>新城市とは情報共有を行っており、引き続きまちづくりについて連携を図り、相乗効果が得られる取り組みの検討を進めます。</p>

6	<p>・ゾーン設定 設定されたゾーン以外に、地域の活性化に活かせる案がでてきた場合は、検討をしていただきたい。</p>	参考意見として受け止めさせていただきます。
7	<p>・将来的に 本土地利用構想が実現し北部地域が活性化することに大変期待しています。しかし、本当に住みよい地域になるのかは疑問です。特に子育て。生活に必要な商業施設や病院の進出は期待できない。学校(特に高校)も同じ。市中心部や豊川市への移動が必要となる。 公共交通機関の充実はもちろん、利用しやすい運賃の設定。また地域内の道路の整備も必要。大型車が頻繁に走る割には歩道の整備が不十分である。安心して子供たちが通学できるようにしていただきたい。</p>	参考意見として受け止めさせていただきます。